



Smiles and Dreams for All

秋号

2021年11月10日発行

社会福祉法人 隆生福祉会

〒546-0013

大阪府大阪市東住吉区湯里1丁目3番22号

TEL 06-6701-5820 FAX 06-6705-5108

<https://smile-yume.com>

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、外出・面会・各種イベントの自粛等、皆さま方に長期間にわたりご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

外部との交流制限を余儀なくされ、介護・保育の現場は大きな影響を受けています。しかし隆生福祉会では、これを逆にプラスの契機でもあるととらえ、内部の制度や仕組みを見直してまいりました。

当法人はコロナ禍以前より、介護ロボットをはじめとする先端テクノロジーを積極的に取り入れてきました。そしてこの度、保育現場に新たなICTシステムを導入し、保育DX（デジタルトランスフォーメーション）を一気に推進する予定です。ご家庭と園との連携を簡易化かつ深化させ、お子様とふれあう時間を増やして、さらに優れた保育サービスを提供いたします。

同様に介護現場でも、With/Afterコロナ時代の新しいケア・コミュニケーションのあり方を構築する為、新規システム導入に向け、準備中です。

今後ともご指導いただきますよう、よろしくお願ひいたします。



理事長
藤本 加代子



SDGsマインドを育む ～ゆめ中央保育園・ゆめ玉造保育園～

子ども達は意識をしていないだけで、日常生活の中で多くのSDGsに関連する経験をしています。その経験から一步踏み込んで、これらがSDGsに繋がることであると意識し、体感を積み重ねることが、SDGsマインドを育み、就学後のSDGs教育の花を開かせる土壤となります。



カラフルな絵本で、「SDGsに触れる」ことからスタート



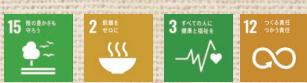
手作りタペストリーが飾られたSDGsコーナーで、SDGsを身近に



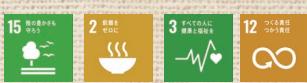
保育室・トイレ・手洗い場等に、SDGsマークを掲示



クリーンキッズ活動は「ゴール11・13」にも関連しています



野菜を育てることは「ゴール15」に、収穫して食べる時には「ゴール2・3・12」も意識します



0・1歳児はSDGsクラス目標を、2～5歳児は子ども達一人一人のSDGs目標を定めました。これは、大阪府「私のSDGs宣言プロジェクト事業」に応募しています。

年齢と成長に応じた表現を用いながら、学びの場を広げています。



SDGs専用HPで取り組みを発信中！



開発実証事業報告会

～ChatterBoxを介護現場の日常に at ゆめ長居公園～

9月2日 オンラインにて



隆生福祉会は、様々な企業・大学・研究機関等の介護ロボット開発実証にご協力させていただいている。その中で昨年9月より実証試験をおこなってきたChatterBoxアプリが販売開始されるにあたり、その成果を法人内で共有するため、「開発実証事業報告会」をオンライン開催いたしました。

山口由季主任・吉岡佐恵チーフ（グループホームゆめ長居公園）による発表の他、職員のインタビュー動画紹介、東京の宮崎詩子氏（株式会社テレノイドケア CEO）とのトークセッション等がおこなわれました。各施設に設けた視聴会場以外にも、スマートフォン等からも参加があり、100名を超える職員が視聴しました。

報告会では「ChatterBoxを使うことで情報がひとつにまとまり、分かりやすく簡単に共有できるようになった」「他の職員のノウハウやご利用者様に対する思いを知ることができた」など、ご利用者様への理解がより深まり、ケアの質の向上に寄与していることが分かりました。

宮崎氏からは「ご利用者様と職員のコミュニケーションをサポートしたいと企画したものが、職員同士のコミュニケーションにも役立つものに成長した。ゆめ長居公園そして隆生福祉会の、更なる進化に期待している」と、今後の展望が語られました。



オンラインで各施設を繋いだ報告会は、成功裏に終えることができました

ChatterBoxに関する基調報告をおこないます

厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化事業」の一環である「介護ロボット活用ミーティング」（公益財団法人テクノエイド協会主催）にて、東出悠子チーフ（グループホームゆめ長居公園）がChatterBox基調報告をおこないます。これは、介護ロボット等の導入・活用に関する情報交換を目的とし、11月15～19日の5日間に渡り開催されます。



タブレットを使ってChatterBoxに情報を入力しています



株式会社テレノイドケア
により開発されたアプリ
2021年10月販売開始。



ご利用者様の好み・個性・ケアの注意点など、
その方らしさを記録し、職員間で共有するアプリ

第1回 万博サクヤヒメ会議開催

「第1回万博サクヤヒメ会議」がりそな銀行大阪本社で開催され、同会議代表の藤本理事長がトークセッションのパネリストとして登壇しました。万博サクヤヒメ会議は、大阪商工会議所「大阪サクヤヒメ表彰事業」の第一回受賞者有志が立ち上げたコンソーシアムで、2025年大阪・関西万博について共に考え活動するために設立されました。

この会議の模様はオンラインで配信され、参加者は400名超えました。藤本理事長は、万博を女性の力で盛り上げ、女性活躍推進の起爆剤としたいと万博への思いを語りました。



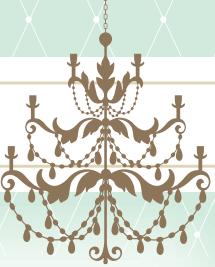
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 理事・副事務総長（※開催時）森清氏を司会に迎え、トークセッションがおこなわれました

大阪サクヤヒメ表彰とは

大阪商工会議所が実施している、女性の活躍を応援する表彰事業です。藤本理事長は、第1回大阪サクヤヒメ表彰（2016年度）にて大阪サクヤヒメ賞を受賞いたしました。



特別養護老人ホーム ゆめパラティース シャンデリア・アクアリウム新設



特別養護老人ホームゆめパラティースに、シャンデリア・アクアリウムを設置いたしました。

華やかなクリスタル調のシャンデリアは、非日常の空間を演出するだけでなく、温かい光で壁や天井を照らし、リラックス効果をもたらします。

紫色にライトアップされたアクアリウムには、カクレクマノミやエンゼルフィッシュなど色とりどりの魚が泳いでおり、ご利用者様や職員の心を癒します。

コロナ禍で外出ができず気分転換がむずかしい中でも、施設内で工夫を凝らすることで、ご利用者様には心安らかに過ごしていただきたいと考えております。



産経新聞インタビュー

7月10日、学校法人大阪滋慶学園の新大阪特設キャンパスで開催された「就職フェア2021」は、246の企業が出展、学生約1,000人が参加した大きな催しとなりました。この様子が産経新聞で特集され、加藤正人統括部長のインタビュー記事が掲載されました。

インタビューでは、「隆生福祉会では、滋慶学園の卒業生が多数活躍してくれている。これから卒業される方々も、法人を引っ張ってくれる心強い人材となってくれることと思う」と話しました。



統括部長 加藤 正人



美味しいそうなアイスクリームの聖火台が登場し、スタートしたゆめ玉造保育園運動会。最後の運動会となるらいおん組は、沖縄の伝統芸能エイサーを披露。紫のサージを頭に巻いて、パーランクを叩きながら凛々しくたくましく踊る姿に、感嘆の声があがりました。

ゆめ中央保育園は、コロナ対策のため年齢別に開催いたしました。どのクラスも日頃の積み重ねの成果を披露し、トリのらいおん組は、鳴子の舞に側転や倒立を組み合わせ、力強く格好良く演技しました。

両園ともに、お家の方の温かい応援を受けながら、子ども達が最も輝いた一日となりました。



ゆめ玉造保育園:
いきいきとした演技で運動会を盛り上げてくれました!



ゆめ中央保育園:
よく晴れた天気のもと、元気いっぱいに成長した姿を見せてくださいました!

ヘルパーステーション ゆめ中野 移転のお知らせ

ゆめ中野は開設12年目を迎え、このたび事務所移転の運びとなりました。地域の皆様には、私たちのピンクのユニフォームを見て温かくお声掛けいただくなど、ご支援に改めて感謝申し上げます。

新事務所には広い相談室を設けています。また、明るいピンクの看板と親しみやすい外観で、お立ち寄りいただきやすくなりました。

これからも皆様が、思い出深い地域で、住み慣れたご自宅で、安心してお暮らしあげいただけるよう力を尽くしてまいります。引き続きご支援いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



施設長 金子 貴久美



新住所

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里1-3-23
TEL: 06-6760-7475 FAX: 06-6760-6733
※TEL・FAXは変わりません

番地が変わりました!



都島区北部地域包括支援センター「広報みやこじま」に掲載されました

コロナ禍以降、イベントや講座をオンラインで開催する機会が増えました。そのような中、パソコンやスマートフォンの操作が難しいという理由で、参加を諦める方もいらっしゃいました。そこで、都島区北部地域包括支援センターでは「デジタル班」を結成し、Zoom勉強会を開催する等、地域の方々のサポートをおこなっております。この取り組みを都島区の広報紙「広報みやこじま」9月号でご紹介いただきました。

コロナ禍でも、地域のつながりを絶やさないよう取り組みを続けてまいります。



北部包括の職員が表紙を飾った広報は、6万を超える世帯に配布されました



東住吉区中野地域包括支援センター・東住吉オレンジチーム YouTube動画配信始めました



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外出や通いの場での活動を自粛されている方が多くいらっしゃいます。そこでこのような状況でも、ご自宅で講座受講や運動などに取り組んでいただけるよう、YouTubeでの動画配信を始めました。

現在「認知症講座」をご覧いただけます。11月には、介護予防体操の動画3本を配信する予定です。ぜひご覧いただき、健康づくりにお役立てください。



メディアで紹介していただきました

- 5月
• 財界「対談:高齢者が人生の最終章で生きていて良かったと思える介護を」
• テレビ大阪「やさしいニュース」
• 産経新聞「万博より意義深く 第1回サクヤヒメ会議に400人」
• 読売新聞「万博盛り上げ 女性の力で」
• 日本経済新聞「大商、万博に向け女性有志の会議」
- 6月
• 日刊ケイザイ「第1回万博サクヤヒメ会議開催」
• 朝日新聞「2025万博へ 大阪・関西『起爆剤に女性の視点を』」
- 8月
• 産経新聞「学校法人大阪滋慶学園『就職フェア2021』開催」
• 地域介護経営 介護ビジョン9月号「Top Message」
- 9月
• 広報みやこじま9月号(大阪市都島区)



講演させていただきました

- 8月
• 近畿老人福祉施設研究協議会 大阪大会 分科会発表
「就きたい仕事のナンバー・ワンは介護職!」



社会福祉法人 隆生福社会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を引き続きおこなってまいります